



感染症週報



2026年(令和8年) 第26週 (6/22 ~ 6/28) 定点把握対象疾患について

三宅島 感染症の報告はありません

御蔵島 感染症の報告はありません

(三宅管内感染症発生動向調査より集計)



東京都の注目される定点把握対象疾患 [東京都感染症週報 第25週]

- ・手足口病の定点当たり報告数が、3.60で前週(1.92)に引き続き増加しています。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数が、0.89で引き続き増加傾向です。

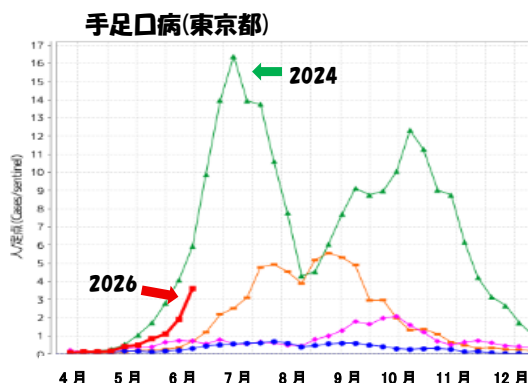
島しょの情報(11島の医療機関からの報告) [第26週(6/22 ~ 6/28)]

- ・各島の感染状況は落ち着いています。

NEWS 手足口病について

手足口病は、子どもを中心に主に夏に流行します。東京都の感染症発生動向調査では、2歳以下が報告数の85%を占めています(対象期間:6月15~21日)。感染後3~5日で、口の中や手のひら、足底・足背に2~3mmの水疱を伴う発しんが出現します。発熱は38度以下のことが多く、3~7日のうちに軽快しますが、まれに髄膜炎、脳炎、心筋炎などの合併症を伴うことがあります。感染経路は、飛まつ・接触・糞口感染です。特に、乳幼児が集団生活を送る保育施設では注意が必要です。

予防には、日ごろからの手洗いの徹底に加え、保育施設等ではおむつ交換後に排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いを行うことが重要です。回復後も便中にウイルスが排泄されるため、継続した手洗いを心がけましょう。



手足口病(厚生労働省)

感染症対策

手や足、口の中などに発しんはありませんか?

夏

を中心に毎年発生します。2歳以下が半数を占めますが、小学生でも流行的発生がみられることがあります。

感染経路

飛沫感染、接触感染、糞口感染(便と一緒に排泄されたウイルスが口に入ってしまう)が知られており、特に乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などで注意が必要です。

治療方法

手足口病に特別な治療法はなく、症状に応じた対応療法を行います。まれに重症化することがあるため、以下の症状がある場合は、医療機関への受診をご検討ください。

- ☐ 高熱が2日以上続く
- ☐ 嘔吐する
- ☐ 頭を痛がる
- ☐ 視線が合わない
- ☐ 呼びかけに答えない
- ☐ 呼吸が速くて息苦しそう
- ☐ 水分が取れずにおしっこがでない
- ☐ ぐったりしている

(編集・発行) 東京都島しょ保健所 三宅出張所
電話 04994-2-0181 FAX 04994-2-1009



<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/miyake/>

- ✓流水や石けんによる手洗いをしましょう。
- ✓タオルの共用を避けましょう。
- ✓排泄物の適切な処理を行いましょう。

参考:手足口病(厚生労働省)
引用:感染症予防ハンドブック(東京都)
グラフ:手足口病過去5年間の比較(東京都感染症情報センター)

厚生労働省(2026年6月)

島しょ保健所三宅出張所管内 感染症発生動向調査

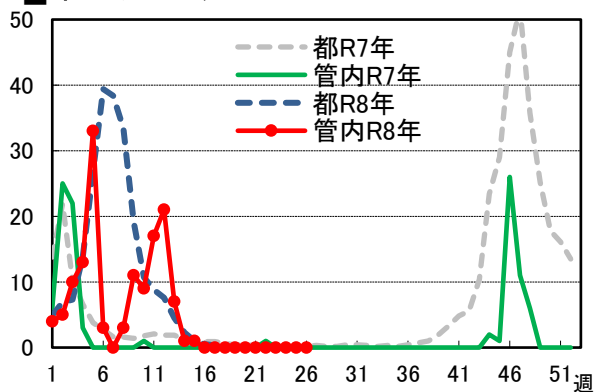
三宅出張所管内 定点把握対象疾患報告数

令和8(2026)年	第 26 週						令和8年 6/22 ~ 6/28	
疾病名 (小児科定点及びインフルエンザ /COVID-19定点)	令和8(2026)年						令和8 (2026)年 累計	東京都 定点あたり 25 週
	21 週	22 週	23 週	24 週	25 週	26 週		
RSウイルス感染症							0 (0)	0.16
咽頭結膜熱							0 (0)	0.50
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎							1 (0)	1.59
感染性胃腸炎							12 (6)	5.56
水 痘							0 (0)	0.26
手 足 口 病							0 (0)	3.60
伝染性紅斑							0 (0)	0.03
突発性発しん				1 (0)			1 (0)	0.41
ヘルパンギーナ							0 (0)	0.89
流行性耳下腺炎							0 (0)	0.05
MCLS(川崎病)							0 (0)	0.02
不明発しん症							0 (0)	0.06
インフルエンザ							138 (22)	0.06
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)							5 (4)	0.14

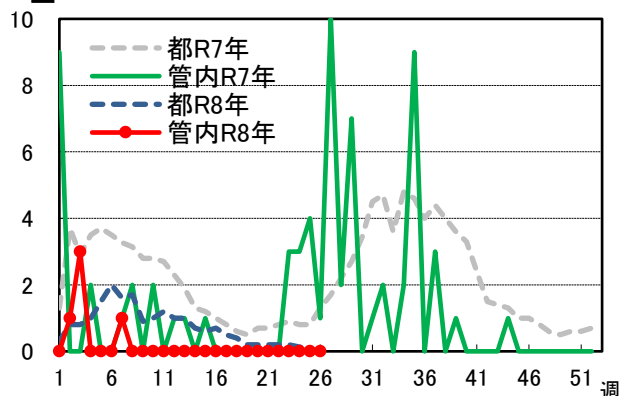
※カッコ内:御蔵島報告数の再掲

【三宅管内】患者報告数推移グラフ(管内とは三宅・御蔵両島の発生数計都は定点あたり発生数)

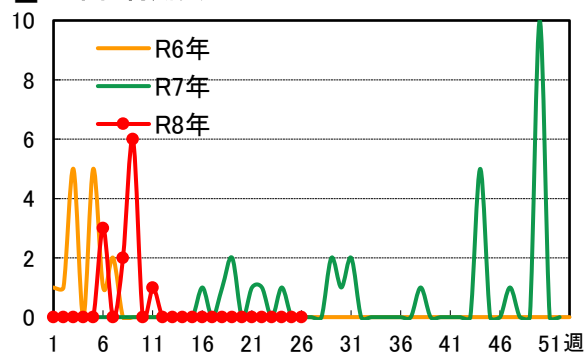
■ インフルエンザ



■ 新型コロナウイルス感染症



■ 感染性胃腸炎



※5類感染症は、感染症発生動向調査を通じ皆さまに情報提供をすることにより、
感染症の発生および、まん延・拡大を防止することが目的です。